

令和4年7月15日発行

社会福祉法人古平田和光会

第70号

長浜和光園

養護老人ホーム長浜和光園

長浜和光園外部サービス利用型特定施設

ヘルパーステーションわこう

〒693-0041 出雲市西園町4015 TEL 0853-28-0033 FAX 0853-28-0024



榎原寛己氏との思い出

園長 錦織 宣之

平成二年一月、元巨人軍の榎原寛己投手が当園を訪問された。

投手の曾祖母つまり、ひいおばあさんに当たる老女が当時、一〇八歳で島根県一の高齢者としてよくマスコミに登場しておられ、当時の岩國哲人出雲市長さんのお世話で、面会が実現したのである。

その夜は玉造温泉で、久方ぶりのひ孫の投手と水入らずの夜をすごされ、私も同席し、楽しい一夜となった。

老女はその四か月後、天寿を全うされたが、私には、今も忘れる事の出来ない思い出である。

先日、所用で近くのお寺を訪問したとき、玄關を開けたら

「あら、園長さん、ひさしぶりですね」

と女性からいきなり声を掛けられ戸惑った。

私は全くその女性に記憶がなかったからである。

「自分は老女の親戚の者で、身元引受人でもあったので、道がすり減るほど和光園に通った。その節は大変お世話になりました」とお礼を述べられたが、それでもなお記憶が不鮮明であった。

住職の助け船でやっと記憶が戻り、昔話に花が咲いた。

投手からは一九八九年七月四日の阪神対巨人戦で、六対〇で勝利したときのサイン入りの「ウイニングボール」がプレゼントされ、今でも大切に園長室で鎮座している。

